

第 11 回 東京都特別支援学校

# アートプロジェクト展

「未来へ～心ゆさぶる色・形～」



会期：令和9年1月6日(水)から1月15日(金)まで（予定）  
会場：東京藝術大学大学美術館陳列館  
主催：東京都教育委員会  
協力：東京藝術大学美術学部

## 作品募集のお知らせ



### 応募について

応募資格：都立特別支援学校、区立特別支援学校、都内に所在する大学附属特別支援学校  
及び私立特別支援学校に現在在籍している児童・生徒（幼児を除く）

応募点数：児童・生徒一人が応募できる点数は、1点

※応募作品は、児童・生徒が個人で制作したものとし、共同作品は対象外とする。

### 応募締切日

令和8年8月28日（金）（事務局必着）

## 応募作品の形式及び規格等について

分類1	分類2	規格制限	
平面	平面作品 (絵画、版画、コラージュ、デザイン等)	大きさ	・縦61×横61cm以内、厚み50cm以内とする。 ・額と一体となっている作品については、額の外形のサイズが上記の規格以内のものとする。
	半立体作品 (彫刻、工芸、工作等)	材料等	・絵具、紙、プラスチック、粘土、陶、木その他の素材等、どのようなものでも可とする。
	写真 (単写真、組写真)	大きさ	・額のない状態で縦61cm×横61cm以内とする。 ・なお、何枚かの写真による組写真の場合は、全体のサイズが上記の規格以内のものとする。
		形式等	・カラー、モノクロのどちらでも可とする。また、コラージュ等の画像加工を使用しても可とする。
立体	書 (毛筆、硬筆、色紙、絵手紙等)	大きさ	・縦61cm×横61cm以内、又は、半切サイズ136×35cm(4.5cm×1.15尺)であれば、可とする。縦横自由とする。
		材料等	・紙に墨等で文字を書いた表現を中心としたものとする。その他の材料を併せて使用しても可とする。
立体	立体作品 (彫刻、工芸、工作等)	大きさ	・縦・横・高さの合計が120cm以内であれば、どのようなサイズでも可とする。基本的に自立するものとするが、支えが必要な場合は、支えを含めた、実際に展示したときの全体サイズが、上記の規格以内とする。
		材料等	・絵具、紙、プラスチック、粘土、陶、木その他の素材等、どのようなものでも可とする。

- ※ 展示作品は、応募された全ての作品の中から所定の審査に通過した作品とする。
- ※ なお、全ての作品について、展示期間中の継続した展示が可能な堅牢さを持ち、来場者が仮に触れた場合に危険であると判断されるような材料・形状ではないものとする。
- ※ 著作権等の知的財産権や、肖像権等の人格権や個人情報への配慮については十分に注意する。
- ※ 第二次審査に通過した作品は、事務局にて一定期間保管して、作品展への出展や広報活動に活用する。

## 個人での応募手続き

応募方法：「出品申込書（個人応募用）」（様式2）に必要事項を記入し、裏面に作品を撮影した写真を貼付の上、郵送  
 応募先：【事務局】

東京都教育庁指導部特別支援教育指導課 東京都特別支援学校アートプロジェクト展事務局  
 〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第二本庁舎15階

◆「出品申込書（個人応募用）」（様式2）のダウンロードはこちらから ➡



\* 応募規定等の詳細は、東京都教育委員会ホームページ「第11回 東京都特別支援学校アートプロジェクト展」募集要項を御参照ください。

[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/special\\_needs\\_school/event\\_and\\_information](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/special_needs_school/event_and_information)

## 「東京都特別支援学校 アートプロジェクト展」とは…

都立特別支援学校、区立特別支援学校、都内に所在する大学附属特別支援学校及び私立特別支援学校（以下「東京都特別支援学校」という。）に在籍する児童・生徒の「得意」を伸ばす取組として、児童・生徒が制作した優れた作品を募集し、芸術に優れた才能を有する児童・生徒を発掘し、その作品を発表する機会を設けるとともに、広く都民に対して障害者に対する理解を促進することを目指しています。出展作品は、アートプロジェクト展終了後に、東京都が実施する事業やラッピングバスなどに活用します。

【問合せ先】東京都教育庁指導部特別支援教育指導課 TEL：03-5320-6847